

特定非営利活動法人 コミュニティラジオ京都

(JOZZ7BO-FM コミュニティラジオきょうとエフエム)

第16回 放送番組審議会 議事録

日 時	平成29年10月19日(木) 18:30～19:30
場 所	京都市北区役所 3階 応接室
委員総数	7名 (出席者数 4名 欠席者数 3名)
出席委員	谷口みゆき 片木健二 山口琢也 高奥英路
欠席委員	森 重樹 伴戸恒夫 河村春奈
放送局	村井清和(放送局長・番組審議会事務局) 時岡浩二(NPO法人 事務局長)

1 報 告

- ①北区総合防災訓練における放送局参加についての概要
- ②「おやじ・おふくろの会」番組についての概要
- ③北区「中学生の力」番組についての概要

2 番組審議

① 対象番組

番組名 「SPLASH MIX KYOTO」

審議対象放送日等 平成29年10月17日(火)17時から放送分
形 式 オープニング、フォトジェニック京都、インスタグラムアプリ、祇園四条鴨川沿いにある店、もみじ見頃及び天候情報、等についてトーク形式(女性パーソナリティ)

② 審議方法

放送(約30分間分)を聴取する方法により、①番組構成、②取扱い題材・話題性、③伝達性、④放送番組基準等の適合性、について各委員の意見をいただいた。

③ 各委員から出された意見まとめ

- ・聞き手は若い人が対象と思われる。
- ・北区、上京区があまり入っていないため、もっと取り上げたらよかったと思う。
- ・構成・内容については、もう少し練った方がよいと思われるし、本人作成のものなので、話す内容については裏づけも必要と考える。
- ・淡々と話していたとの印象であり、聴いていて何を伝えたかったのかなどの印象を持った。

- ・インスタグラムや写真スポットの話は若者向きでよい、特にインスタグラムについては、リスナーは各世代にわたっているのでこの紹介は意味があった。
- ・聞き手は若い人が対象と思われ、大学生らしい観点からの話題としては同世代に向けてはよかった
- ・写真撮影スポットや写真写りの良い店の紹介については興味を持ってもらえると思う。
- ・もみじ見頃スポットの紹介があったが、場所がどこかよく説明されていなかった。また、全般的に場所紹介には特定がしやすい伝え方の工夫が必要と思われる。
- ・伝え方全般について、間をつなぐ言葉や若者ことばが気になるので、リスナーは若者だけではないことも考慮しておく必要がある。

3 総括

今回審議対象となったものについては、当法人が定める放送番組の基準の「社会の公安及び善良な風俗に反する放送は行わない」をはじめとする各基準に照らし合わせてみても、これに反するものは認められなかった。

4 審議会議事録の開示

平成 29 年 11 月 16 日以降、法人事務局で閲覧できることにした。